

藤原宮朝堂院東第六堂（飛鳥藤原第 136 次）

藤原宮朝堂院地区の第 8 回目の発掘調査です。南北約 12 m・東西約 50 m に及ぶ東第六堂の全容解明を目標に、まずは東半分の発掘区を設けました。とても遺構の残りがよく、成果が期待できそうです。

(飛鳥藤原宮跡発掘調査部 市 大樹)



藤原宮朝堂院東第六堂の発掘現場（西から）